

夏と花火と私の死体 (ジャンプジェイブックス)



[夏と花火と私の死体 \(ジャンプジェイブックス\) 下载链接1](#)

著者:乙一

出版者:集英社

出版时间:1996-10

装帧:単行本（ソフトカバー）

isbn:9784087030525

出版社/著者からの内容紹介

九歳の夏休み、私は殺されてしまったのです……。少女の死体をめぐる兄妹の暗黒の冒険。斬新な語り口でホラー界を驚愕させた、天才少年・乙一のデビュー作、ついに文庫化。（解説・小野不由美）

内容（「BOOK」データベースより）

村の森の奥まった所に、一本の木がある。そこは、わたしと弥生ちゃんと、弥生ちゃんのおいさんの健くんの、三人だけの秘密の基地。いつものように、弥生ちゃんと木に登る。いつものように、村を眺めながらお話をすると、その時…！次の瞬間、枝から滑り落ちていくわたしの体。…そして、わたしは死体になった!!それは九歳の夏の日の夕暮れのこと。弱冠十七歳が生み出した、異色のホラー小説!!第6回ジャンプ小説・NF大賞受賞。

内容（「MARC」データベースより）

村の森の奥にある一本の木。いつものように木に登っていたわたしは、枝から落ちて…そして死体となつた。異色ホラー小説。ジャンプ小説ノンフィクション大賞受賞作。〈ソフトカバー〉

作者介绍:

乙一（おついち、男性、1978年10月21日 - ）は、日本の小説家。本名の安達寛高
名义で映像作家としても活動している。福岡県出身。血液型はA型。

目录:

[夏と花火と私の死体\(ジャンプジェイブックス\) 下载链接1](#)

标签

乙一

小说

日本文学

日本

推理

评论

看一万遍也不会厌倦！

非常可爱的一部作品

独特的视角

非常喜欢这部小说，以尸体的角度来写，绝了。

17岁能写出这样的作品，鬼才作家

处女作还是很经验的作品 更喜欢白乙一

年纪轻轻就能写出这样的作品，乙一不愧被称为鬼才。

[夏と花火と私の死体 \(ジャンプジェイブックス\) 下载链接1](#)

书评

[夏と花火と私の死体 \(ジャンプジェイブックス\) 下载链接1](#)